

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 6 4 回相模原市社会福祉審議会児童福祉専門分科会				
事務局 (担当課)		こども・若者未来局 こども・若者政策課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 8 3 1 5 (直通)				
開催日		令和 5 年 1 0 月 1 7 日 (火) ~ 1 0 月 3 1 日 (火)				
出席者	委員	1 0 人 (別紙のとおり)				
	その他					
	事務局					
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	
公開不可・一部不可の場合は、その理由		書面会議のため				
会議次第		今回の会議は、前回の会議で議題とした市民アンケートの質問項目の事務局案に対する委員意見を書面で聴取し、その意見への対応を事務局から答えたものである。このため、アンケート項目及び委員意見とその対応をまとめた会議資料をもって会議録とする。				

市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会 委員出席名簿

番号	氏名	役職・推薦団体	備考	出欠席
1	おおぬき 大貫 きみお 君夫	相模原市民生委員児童委員協議会		出席
2	ささの 笹野 あきお 章 央	相模原市社会福祉協議会		出席
3	うちだ 内田 のりこ 紀子	相模原市私立保育園・認定こども園 園長会		出席
4	まゆずみ 黛 ゆうじ 祐治	相模原市幼稚園・認定こども園協会		欠席
5	たがわ 田川 つぐよ 継 世	相模原市ひとり親家庭福祉協議会		出席
6	よこぼり 横堀 まさこ 昌子	青山学院大学教授		出席
7	たけした 竹下 まさゆき 昌之	相模女子大学専務理事	職務代理	出席
8	なかやす 中安 こうた 恆 太	和泉短期大学准教授	分科会 会長	出席
9	たかはし 高橋 まみ 真美	相模原市立小中学校長会（南大野小）		出席
10	あいざわ 相澤 ゆみ 由美	相模原人権擁護委員協議会		出席
11	しながわ 品川 よういち 洋一	相模原市医師会		欠席
12	たじま 田島 としき 敏樹	相模原市医師会		出席

市民アンケート調査 【就学前児を持つ保護者】

最終NO.	令和5年度 アンケート	調査票1-3 0~2歳児 の保護者	調査票1-4 3~5歳児 の保護者
1	お住まいの郵便番号を入力してください。		
2	宛名のお子さんの生年月を入力してください。		
3	宛名のお子さんのきょうだいについて、ご記入ください。 人きょうだいの 番目		
4	宛名のお子さんと同居されている方（きょうだい以外で）はどなたですか。（複数回答可） 1．母親 2．父親 3．祖母 4．祖父 5．その他（ ）		
5	この調査票に回答いただいている方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。 1．母親 2．父親 3．祖母 4．祖父 5．その他（ ）		
6	宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、母親、父親それぞれについてお答えください。 母子家庭、父子家庭の場合は該当するほうのみご記入ください。（それぞれ1つ選ぶ） 1．フルタイムで就労しており、現在、産休・育休・介護休業中ではない 2．フルタイムで就労しているが、現在、産休・育休・介護休業中である 3．パートタイム・アルバイト等で就労しており、現在、産休・育休・介護休業中ではない 4．パートタイム・アルバイト等で就労しているが、現在、産休・育休・介護休業中である 5．以前は就労していたが、現在は就労していない 6．これまで就労したことがない		
7	「マタニティマーク」は妊婦の健康を守るためのマークですが、知っていますか。 1．はい 2．いいえ		
8	社会全体として、妊娠中も安心して仕事を続けることができる環境が整備されていると思いますか。 1．はい 2．いいえ 3．どちらともいえない		
9	妊娠中も安心して仕事を続けるために、「母性健康管理指導事項連絡カード」を活用することができますが、このことについて知っていますか。 1．はい 2．いいえ		
10	お母さん又はお父さんは、不妊症・不育症ではないかと悩んだことはありますか。 1．はい 2．いいえ		
11	「はい」と答えた方に伺います 誰（どこ）に相談しましたか。（複数回答可） 1．病院を受診した 2．家族と話し合った 3．市の相談窓口を利用した 4．どうしていいかわからなかった 5．同じ悩みをもつ人に相談した 6．インターネットや本で調べた		
12	不妊治療が令和4年4月に保険適用されましたが知っていますか。 1．知っている 2．知らなかった		

最終NO.	令和5年度 アンケート	調査票1-3 0~2歳児 の保護者	調査票1-4 3~5歳児 の保護者
13	「知っている」と答えた方に伺います 何でお知りになりましたか。(複数回答可) 1. 医療機関 2. テレビやインターネット等 3. 市のホームページや広報 4. その他()		
14	妊娠が判明してから、お母さんはタバコを吸っていましたか。 1. はい 2. いいえ		
15	妊娠が判明してから、お母さん以外で、同居家族の方はタバコを吸っていましたか。 1. はい 2. いいえ		
16	妊娠が判明してから、お母さんはお酒を飲んでいましたか。 1. はい 2. いいえ		
17	妊娠中、お母さんは母乳育児を希望していましたか。 1. はい 2. いいえ 3. どちらでもない		
18	お母さんは今回の妊娠・出産について満足をしていますか。 1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満		
19	「やや不満」「不満」と答えた方に伺います。 その主な理由を2つまで選んでください。 1. 経過が順調でなかった 2. 病院とのコミュニケーションがうまくいかなかった 3. 妊娠や出産の情報がうまく取れなかった 4. 病院の通院が大変であった 5. 出産費用が高い 6. 出産について家族と十分に話し合いができなかった 7. 望まない妊娠であった 8. その他()		
20	宛名のお子さんが生まれた時、お母さんは育児休業を取得しましたか。 1. 取得した(取得中である) 2. 取得していない 3. その他()		
21	「2. 取得していない」と答えた方に伺います。 取得していない理由を次の1~16の中から、あてはまる番号すべて選んでください。 1. 働いていなかった 2. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 3. 仕事が忙しかった 4. (休業後に)仕事に復帰するのが難しそうだった 5. 仕事をしなかった 6. 昇給・昇格などが遅れそうだった 7. 収入減となり、経済的に苦しくなる 8. 保育所などに預けることができた 9. 配偶者が育児休業制度を利用した 10. 配偶者や祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 退職した 15. 働きながらの子育てが大変そうに思えたから 16. その他()		

最終NO.	令和5年度 アンケート	調査票1-3 0~2歳児 の保護者	調査票1-4 3~5歳児 の保護者
22	宛名のお子さんが生まれた時、お父さんは育児休業を取得しましたか。 1. 取得した(取得中である) 2. 取得していない 3. その他()		
23	「2. 取得していない」と答えた方に伺います。 取得していない理由を次の1~16の中から、あてはまる番号すべて選んでください。 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (休業後に)仕事に復帰するのが難しそうだった 4. 仕事をしなかった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者や祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 働きながらの子育てが大変そうに思えたから 15. 働いていなかった 16. その他()		
24	お母さんは出産から今までの間に気分が沈んだり涙もろくなったりしたことがありますか。 1. よくあった 2. 時々あった 3. あまりなかった 4. なかった 5. その他()		
25	「1. よくあった」「2. 時々あった」と答えた方に伺います。その時、誰が一番支えになってくれましたか。 1 夫 2 親 3 夫や親以外の家族 4 友人 5 職場の人 6 近所の人 7 その他()		
26	お父さんは子育てをする中で気分が沈んだり涙もろくなったりすることがありますか。 1. よくある 2. 時々ある 3. あまりない 4. ない 5. その他()		
27	「1. よくある」「2. 時々ある」と答えた方に伺います。その時、誰が一番支えになってくれますか。 1. 妻 2. 親 3. 妻や親以外の家族 4. 友人 5. 職場の人 6. 近所の人 7 その他()		
28	宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人、または、相談できる場所はありますか。 1. いる/ある 2. いない/ない		

最終NO.	令和5年度 アンケート	調査票1-3 0~2歳児 の保護者	調査票1-4 3~5歳児 の保護者
29	<p>「1.いる/ある」と答えた方に伺います。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまる番号すべて）</p> <p>1. 家族・祖父母等の親族 2. 友人や知人 3. 各区の子育て支援センター 4. 子育て支援施設（子育て広場・こどもセンター等） 5. 保育園、幼稚園、認定こども園の職員 6. かかりつけの医師や助産院 7. 近所の人 8. 民生委員・児童委員 9. SNS上での知り合い 10. その他（ ）</p>		
30	<p>家族を含め、家事や育児をともに担う人はいますか。</p> <p>1. いる 2. いない</p>		
31	<p>ゆったりとした気分でお子さんと楽しく過ごせる時間がありますか。</p> <p>1. はい 2. いいえ</p>		
32	<p>地域で実施している「子育て広場」や「子育てサロン」、「育児サークル」などを知っていますか。</p> <p>1. 参加したことがある 2. 名前だけ知っている 3. まったく知らない</p>		
33	<p>相模原市では、さまざまな形で子育てについての情報を提供しています。次のうち、よく使われるものを3つまで選んでください。</p> <p>1. 市のホームページ 2. 電子母子健康手帳アプリ「さがプリコ」 3. 広報さがみはら 4. 子育てガイド 5. 母子健康手帳 6. 保育所やこどもセンターなどの施設 7. こどもセンターや公民館などで行う子育て講座 8. インターネット、SNS 9. その他（ ） 10. 特になし</p>		
34	<p>大人のみで外出などしたい時、お子さんを主にどこ（誰）に預けますか。</p> <p>1. 家族・祖父母等の親族に預ける 2. 友人に預ける 3. ベビーシッターに預ける 4. 保育所・幼稚園等に預ける 5. ファミリーサポートセンターに預ける 6. 近所の人に預ける 7. 子どもをみてもらえるひとがないから預けない 8. ほかにの人に子どもの世話をまかせられないから預けない 9. どうしたらいいかわからない 10. その他（ ）</p>		
35	<p>子育てでどうしてもいいかわからなくなることはありますか。</p> <p>1. よくある 2. ときどきある 3. ほとんどない 4. ない</p>		

最終NO.	令和5年度 アンケート	調査票1-3 0~2歳児 の保護者	調査票1-4 3~5歳児 の保護者
36	<p>「よくある」、「ときどきある」と答えた方に伺います。 それはどんな時でしたか。主なものを3つまで選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. お子さんが泣き止まない時 2. お子さんが病気になった時 3. 自分や家族が病気の時 4. 夫・妻や家族の協力が得られない時 5. 夜遅くなっても寝ない時 6. 授乳が上手くいかない時 7. お子さんが言うことを聞かない時 8. 他の子と比べて発育発達が遅いと思う時 9. 他の子と比べて落ち着きがないと思う時 10. お子さんが友達と上手に遊べない時 11. 自分の時間が持てない時 12. 自分の体が疲れている時 13. お子さんと一緒に食事がとれない時 14. 近所から苦情を言われた時 15. 経済的に大変な時 16. その他 () 		
37	<p>その時誰(どこ)かに相談しましたか。(複数回答可)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 家族・祖父母等の親族 2. 友人や知人 3. 各区の子育て支援センター 4. 子育て支援施設(子育て広場・こどもセンター等) 5. 保育園、幼稚園、認定こども園の職員 6. かかりつけの医師や助産院 7. 近所の人 8. 民生委員・児童委員 9. SNS上での知り合い 10. 相談していない 11. 相談する人がいない 12. その他 () 		
38	<p>子育てしている中で、以下のようなことが、どの程度ありますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 気持ちがイライラして、子どもをたたいたり、どなったりしそうになることがある 2. やる気がおこらず、子どもの世話をしたくないときがある 3. 子どもと距離をおきたくなるときがある 4. 子どものいるところで、大人同士のけんかをしそうになることがある <p>上記1~4それぞれについて、「いつもある」「時々ある」「あまりない」「まったくない」のいずれかを選択</p>		
39	<p>赤ちゃんが、どうしても泣き止まない時などに、赤ちゃんの頭を前後にガクガクするほど激しく揺さぶることによって、脳障害が起こること(乳幼児揺さぶられ症候群)を知っていますか。</p> <p>1. 言葉も意味も知っている 2. 言葉のみ知っている 3. 知らない</p>		
40	<p>乳幼児突然死症候群(SIDS)を防ぐために、仰向けに寝かせることや禁煙、母乳育児が望ましいことを知っていますか。</p> <p>1. すべて知っている 2. 一部知っている 3. 知らない</p>		
41	<p>お子さんがけがや事故をしないよう、生活の中で工夫をしていますか。</p> <p>1. している 2. していない</p>		

最終NO.	令和5年度 アンケート	調査票1-3 0~2歳児 の保護者	調査票1-4 3~5歳児 の保護者
42	「している」と答えた方に伺います。どのような工夫をしていますか。（複数回答可）		
42-1	1. ソファやテーブルの上に寝かせたまま目を離さない 2. 柔らかい布団や枕を使用しない 3. 布団のまわりやベッドの中に小物を置かない 4. 大人がそばにいない時ベッド柵をあげる 5. 子どもを抱きながら熱いものを扱わない 6. ポットや炊飯器、暖房器具のやけど対策 7. 食卓にテーブルクロスを使用しない 8. 階段に柵をつける、階段に物を置かない 9. 窓、バルコニー、テラスに踏み台になる物を置かない 10. 家具等の角にカバーをしている 11. はさみ、カッター等の刃物を手の届く所に置かない 12. 薬、タバコ、化粧品、洗剤を手の届く所に置かない 13. 浴室にひとりで入れないようにしている 14. 浴槽、バケツ、洗面器に水をためておかない 15. ピーナッツやあめ玉、電池等の小さな物を手の届く所に置かない 16. キッチンに入り口に柵をつける 17. 車内に置き去りにしない（車内に子どもだけにしない） 18. その他（ ）		
42-2	1. 外で遊ぶ時は大人が付き添う 2. 滑り台、ブランコ等の遊具の正しい遊び方を教える 3. 食卓にテーブルクロスを使用しない 4. 入浴、海水浴、プールに大人が付き添う 5. 暖房器具のやけど対策 6. 箸や歯ブラシ等をくわえて走らないよう注意する 7. 道路上、道路付近で遊ばせない 8. 車通りの激しい道路で大人が手をつなく、または大人が車道側を歩く 9. 窓、バルコニー、テラスに踏み台になる物を置かない 10. 家具等の角にカバーをしている 11. はさみ、カッター等の刃物を手の届く所に置かない 12. 薬、タバコ、化粧品、洗剤を手の届く所に置かない 13. 浴室にひとりで入れないようにしている 14. 浴槽、バケツ、洗面器に水をためておかない 15. ピーナッツやあめ玉、電池等の小さな物を手の届く所に置かない 16. キッチンに入り口に柵をつける 17. 車内に置き去りにしない（車内に子どもだけにしない） 18. その他（ ）		
43	子どものかかりつけの医師がいますか。 1. はい 2. いいえ		
44	休日や夜間にお子さんが病気になったときの受診の仕方を知っていますか。 1. 知っている 2. 知らない		
45	小児急病電話相談「かながわ小児救急ダイヤル（050-3490-3742、#8000）」（夜間のお子さんの急病に対して電話で相談できる制度）を知っていますか。 1. 知っている 2. 知らない		
46	休日・夜間のお子さんの急病の際に、メディカルセンターや休日当番医で小児科の診療を受けたことがありますか。 1. ある 2. ない		

最終NO.	令和5年度 アンケート	調査票1-3 0~2歳児 の保護者	調査票1-4 3~5歳児 の保護者
47	<p>「ある」と答えた方に伺います 受診した感想をお聞かせください。(複数回答可)</p> <p>1. 医療機関が休診の時間帯でも小児科医の診療がうけられよかった 2. 相模原中央メディカルセンターの診療が翌朝6時までなので深夜の急病でも安心できた 3. 問い合わせをすることで(救急医療情報センター)が決まっているのでわかりやすかった 4. 対応が良かった(具体的に:) 5. 対応が悪かった(具体的に:) 6. 場所がわかりにくかった 7. 場所が遠かった 8. 患者の数が多く待ち時間が長かった 9. その他()</p>		
48	<p>お子さんに、スマートフォンやタブレットを使用して、映像などをいつ頃から見せていますか。</p> <p>1. 0~1歳 2. 2~3歳 3. 3~5歳 4. 見せたことがない</p>		
49	<p>見せている方に伺います。お子さんが映像などを見る時間は1日平均してどのくらいですか。</p> <p>1. 30分以内 2. 1時間以内 3. 2時間以内 4. 3時間以内 5. 4時間以上</p>		
50	<p>離乳食についての主な情報源は何でしたか。(複数回答可)</p> <p>1. 育児書・育児雑誌 2. テレビ・ラジオ 3. インターネット 4. SNS 5. アプリ 6. 動画サイト 7. 離乳食講習会 8. 育児(栄養)相談 9. 友人 10. 親や家族 11. 主治医 12. その他()</p>		
51	<p>離乳食のことで心配になったことがありましたか。(複数回答可)</p> <p>1. 離乳食の量がわからなかった 2. 離乳食の形態や食事回数のすすめ方がわからなかった 3. 離乳食の調理方法がわからなかった 4. 様々な食材を与えられなかった 5. 時期にあった食品の選び方がわからなかった 6. ベビーフードをうまく利用できなかった 7. アレルギーが心配だった 8. その他() 9. 特になし()</p>		
52	<p>お子さんは、食事を誰と一緒に食べますか。</p> <p>(平日) 朝食 1. 家族全員 2. 大人も含んだ家族の一部 3. 子ども達だけ 4. 1人 夕食 1. 家族全員 2. 大人も含んだ家族の一部 3. 子ども達だけ 4. 1人</p> <p>(休日) 朝食 1. 家族全員 2. 大人も含んだ家族の一部 3. 子ども達だけ 4. 1人 夕食 1. 家族全員 2. 大人も含んだ家族の一部 3. 子ども達だけ 4. 1人</p>		
53	<p>お子さんの食事で困っていることは何ですか。(複数回答可)</p> <p>1. 小食 2. 過食 3. むら食い 4. 偏食 5. 30分以上時間がかかる 6. 遊びながら(テレビを見ながら)食べる 7. 自分で食べようとしない 8. いつまでも口に含んでいる 9. チュウチュウ吸うような食べ方をする 10. 丸呑みをすることがある 11. 飲み物といっしょに流し込むことがある 12. その他()</p>		

最終NO.	令和5年度 アンケート	調査票1-3 0~2歳児 の保護者	調査票1-4 3~5歳児 の保護者
54	<p>あなたはお子さんの歯や歯肉の健康のためにどのようなことに取り組んでいますか。特に気をつけていることを選んでください。(複数回答可)</p> <p>1. 定期的に歯科医院を受診している 2. 歯科医院でフッ化物(フッ素入り)塗布をしている 3. フッ化物(フッ素入り)歯磨き剤を使っている 4. 歯と歯の間を掃除するための道具(デンタルフロス)を使うようにしている 5. 仕上げみがきをしている 6. おやつ量を決めて与えている 7. おやつ時間を決めて与えている 8. むし歯になりやすいおやつをひかえている 9. イオン飲料(スポーツドリンク等)やジュースをひかえている 10. 特に取り組んでいる事はない 11. その他()</p>		
55	<p>お子さんは外から帰ったら手洗いうがいをする習慣がありますか。</p> <p>1. はい 2. いいえ</p>		
56	<p>お子さんの年齢に合わせた災害への備え(おむつ、ミルク等)をしていますか。</p> <p>1. はい 2. いいえ</p>		

市民アンケート調査【中学生の子どもを持つ保護者】

最終No	令和5年度 アンケート 調査票2 - 3
1	お住まいの郵便番号を入力してください。
2	宛名のお子さんの生年月を入力してください。
3	宛名のお子さんのきょうだいについて、ご記入ください。 人きょうだいの 番目
4	宛名のお子さんと同居されている方(きょうだいは除く)はどなたですか。(複数回答可) 1. 母親 2. 父親 3. 祖母 4. 祖父 5. その他()
5	この調査票に回答いただいている方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。 1. 母親 2. 父親 3. 祖母 4. 祖父 5. その他()
6	この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。 1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない
7	お子さんとよく話をしますか。 1. する 2. ときどきする 3. ほとんどしない 4. 全くしない
8	お子さんと家庭で性について話すことがありますか。 1. ある 2. ときどきある 3. ほとんどない 4. 全くない
9	お子さんが、性についてどのようなことに興味を持っていると思いますか。(あてはまる番号すべて) 1. 性的接触 2. 性感染症(性的接触でうつる病気)の話 3. 異性とのお際のしかた 4. 愛とは何か 5. 男性と女性の心理や行動の違い 6. 避妊の方法(ピルやコンドームなど) 7. 自分の身体について 8. 思春期の心理 9. 生命誕生(受精、妊娠、出産) 10. 性の多様性について 11. わからない 12. その他()
10	お子さんのことで、心と体の健康について心配なことがありますか。 1. ある 2. ない
11	「ある」と答えた方にお聞きします それはどんなことですか。(あてはまる番号すべて) 1. インターネット等を使って性情報を得ていないか 2. 出会い系サイトを利用していないか 3. どんな友達と付き合っているのか 4. 異性とどのように付き合っているのか 5. お酒やたばこの経験はないか 6. 覚せい剤、大麻などの薬物の経験はないか 7. ストレス性の病気や拒食症・過食症になっていないか 8. いじめたり、いじめられたりしていないか 9. 不登校 10. お子さんの発達について 11. その他()
12	「ある」と答えた方にお聞きします 心配なことは、どのように解決していますか。(あてはまる番号すべて) 1. 家族で話し合った 2. 誰か(どこか)に相談した 3. 本やインターネットなどで調べた 4. 講演会や勉強会に参加した 5. 特に何もしなかった 6. その他()
13	「2. 誰か(どこか)に相談した」と答えた方にお聞きします 誰に(どこに)相談しましたか。 (あてはまる番号すべて) 1. 友人 2. 病院 3. 子育て支援センター 4. 青少年相談センター 5. 女性相談 6. 市民相談 7. 学校の先生 8. スクールカウンセラー 9. その他()
14	お子さんにお酒は20歳になるまで口にしないようにと話していますか。 1. よくしている 2. 時々している 3. ほとんどしてない 4. まったくしてない
15	お子さんに覚せい剤、大麻などの違法薬物や、市販薬などの乱用の危険性について話したことがありますか。 1. よくある 2. 時々ある 3. ほとんどない 4. まったくない

市民アンケート調査【10歳、12歳、14歳、17歳を迎える人】

最終NO	令和5年度 アンケート 調査票3 - 3	10歳 ・ 12歳	14歳	17歳
1	お住(す)まいの場所(ばしょ)の郵便番号(ゆうびんばんごう)について、お答(こた)えください。			
2	あなたの性別(せいべつ)についてお答(こた)えください。 1. 男(おとこ) 2. 女(おんな) 3. 回答(かいとう)しない			
3	あなたは何人(なんにん)きょうだい(あなたも人数(にんずう)に含(ふく)める)の何番目(なんばんめ)ですか。 人(にん)きょうだいの 番目(ばんめ)			
4	あなたは、次(つぎ)の中(なか)のどれにあてはまりますか。 1. 9～10歳(さい) 2. 11～12歳(さい) 3. 13～14歳(さい) 4. 16～17歳(さい)(高校生(こうこうせい)) 5. 16～17歳(就職(しゅうしょく)している) 6. 1～5以外(いがい)(具体的(ぐたいてき)に)			
5	あなたのきょうだい以外(いがい)で、あなたといっしょにくらしている人(ひと)はだれですか。 (あてはまるものすべて) 1. 父親(ちちおや) 2. 母親(ははおや) 3. おじいさん 4. おばあさん 5. その他(た)の親戚(しんせき) 6. その他(た)			
6	いっしょにくらしている人(ひと)は、全員(ぜんいん)(あなたをいれて)で何人(なんにん)ですか。 1. 1人(にん) 2. 2人(にん) 3. 3人(にん) 4. 4人(にん) 5. 5人(にん) 6. 6人(にん) 7. 7人(にん) 8. 8人(にん) 9. 9人(にん) 10. 10人(にん)以上(いじょう)			
7	赤(あか)ちゃんについてどう思(おも)いますか。(あてはまるものすべて) 1. あたたかい 2. かわいい 3. かよわい 4. やさしい 5. いいにおい 6. やわらかい 7. うるさい 8. くさい 9. きたない 10. あぶない 11. 小(ちい)さい 12. よくわからない			
8	赤(あか)ちゃんを抱(だ)っこした経験(けいけん)がありますか。 1. ある 2. ない			
9	いまの自分(じぶん)が好(す)きですか。 1. 好(す)き 2. なんとなく好(す)き 3. どちらともいえない 4. あまり好(す)きではない 5. 好(す)きではない			
10	家族(かぞく)から自分(じぶん)が大切(たいせつ)にされていると感(かん)じることがありますか。 1. いつも感(かん)じる 2. ときどき感(かん)じる 3. どちらともいえない 4. あまり感(かん)じない 5. まったく感(かん)じない			
11	親(おや)や家族(かぞく)とよく話(はなし)をしますか。 1. よくしている 2. ときどきしている 3. あまりしていない 4. していない			
12	性(せい)について知(し)りたいと思(おも)うことはどんなことですか。 (いくつでも) 1. 赤(あか)ちゃんの誕生(たんじょう) 2. 自分(じぶん)のからだの成長(せいちょう) 3. 男性(だんせい)、女性(じょせい)のからだのちがい 4. 男女交際(だんじょこうさい) 5. 赤(あか)ちゃんができるしくみ 6. 性的接触(せいいてきせつしょく) 7. 知(し)りたいと思(おも)わない 8. 分(わ)からない 9. その他(た)()			

最終NO	令和5年度 アンケート 調査票3 - 3	10歳 ・ 12歳	14歳	17歳
13	<p>性(せい)について知(し)りたいことはどんなことですか。(いくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 性的接触(せいてきせっしょく) 2. 性的接触(せいてきせっしょく)でうつる病気(びょうき)の話(はなし) 3. 異性(いせい)との交際(こうさい)のしかた 4. 愛(あい)とは何(なに)か 5. 男性(だんせい)と女性(じょせい)の心理(しんり)や行動(こうどう)の違(ちが)い 6. 避妊(ひにん)の方法(ほうほう)(ピルやコンドームなど) 7. 自分(じぶん)の身体(からだ)について 8. 男性(だんせい)、女性(じょせい)のからだのちがい 9. 思春期(ししゅんき)の心理(しんり) 9. 生命誕生(せいめいたんじょう)(受精(じゅせい)、妊娠(にんしん)、出産(しゅっさん)) 10. 性的(せいてき)マイノリティーについて 11. 知(し)りたいとは思(おも)わない 12. その他(た)() 			
14	<p>性(せい)について話(はな)しをする場合(ばあい)は誰(だれ)と話(はな)しますか。(あてはまるものすべて)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 友達(ともだち) 2. 先輩(せんぱい) 3. きょうだい 4. 父親(ちちおや) 5. 母親(ははおや) 6. おじさん・おばあさん 7. 学校(がっこう)の先生(せんせい) 8. スクールカウンセラー 9. 誰(だれ)ともしていない 10. その他(た)() 			
15	<p>避妊(ひにん)について知(し)っていますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 知(し)っている 2. だいたい知(し)っている 3. ほとんど知(し)らない 4. まったく知(し)らない 			
16	<p>「知(し)っている」「だいたい知(し)っている」と答(こた)えた方(かた)にお聞(き)きします。避妊(ひにん)の方法(ほうほう)として正(ただ)しいと思(おも)うものを2つ選(えら)んでください。(あてはまるものすべて)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ピル(経口避妊薬(けいこうひにんやく)) 2. コンドーム 3. 月経(げっけい)からの日数(にっすう)を数(かぞ)える 4. 基礎体温法(きそたいおんほう) 5. その他(た)() 			
17	<p>性感染症(せいかんせんしょう)(性的接触(せいてきせっしょく)でうつる病気(びょうき))を知(し)っていますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 知(し)っている 2. だいたい知(し)っている 3. ほとんど知(し)らない 4. まったく知(し)らない 			
18	<p>「知(し)っている」「だいたい知(し)っている」と答(こた)えた方(かた)にお聞(き)きします。性感染症(せいかんせんしょう)(性的接触(せいてきせっしょく)でうつる病気(びょうき))を予防(よぼう)できる方法(ほうほう)について知(し)っていますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 知(し)っている 2. だいたい知(し)っている 3. ほとんど知(し)らない 4. まったく知(し)らない 			
19	<p>「知(し)っている」「だいたい知(し)っている」と答(こた)えた方(かた)にお聞(き)きします。性感染症(せいかんせんしょう)(性的接触(せいてきせっしょく)でうつる病気(びょうき))を予防(よぼう)できる方法(ほうほう)として正しいと思(おも)うものを1つ選(えら)んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ピル(経口避妊薬(けいこうひにんやく)) 2. コンドーム 3. IUD(子宮内避妊器具(しきゅうないひにんきぐ)) 4. 殺精子剤(さつせいしざい)ゼリー、錠剤(じょうざい) 5. ペッサリー 6. 月経(げっけい)からの日数(にっすう)を数(かぞ)える 7. 基礎体温法(きそたいおんほう) 8. 膣外射精(ちつがいしやせい) 9. その他(た)() 			
20	<p>性感染症(せいかんせんしょう)予防(よぼう)(性的接触(せいてきせっしょく)でうつる病気(びょうき))の予防(よぼう)や避妊(ひにん)についての情報(じょうほう)をどこから得(え)ていますか。(あてはまるものすべて)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 友達(ともだち) 2. 先輩(せんぱい) 3. きょうだい 4. 父親(ちちおや)・母親(ははおや) 5. おじさん・おばあさん 6. 学校(がっこう)の先生(せんせい)や授業(じゅぎょう)の中(なか)から 7. 保健所(ほけんじょ) 8. インターネット・動画(どうが)サイト 9. テレビなどのメディア 10. SNS 11. 本(ほん)や雑誌(ざっし) 12. 特(とく)に何(なに)もしない 13. その他(た)() 			

最終NO	令和5年度 アンケート 調査票3 - 3	10歳 ・ 12歳	14歳	17歳
21	今後(こんご)、性(せい)についての話(はなし)や悩(なや)みを、相談(そうだん)できる人(ひと)はいますか。(あてはまるものすべて) 1. 友達(ともだち) 2. 先輩(せんぱい) 3. きょうだい 4. 父親(ちちおや)・母親(ははおや) 5. おじいさん・おばあさん 6. 学校(がっこう)の先生(せんせい) 7. スクールカウンセラー 8. ヤングテレホン 9. 子育て支援(こそだてしえん)センター(思春期相談(ししゅんきそうだん)) 10. 病院(びょういん) 11. インターネットの相談(そうだん)サイトやSNS 12. 相談(そうだん)できる人(ひと)はいない 13. その他(た)()			
22	今(いま)からの自分(じぶん)の健康管理(けんこうかんり)が、体(からだ)の変化(へんか)に対応(たいおう)するためや将来(しょうらい)の妊娠(にんしん)に大切(たいせつ)です(プレコンセプションケア)が、あなたの気持(きもち)に近(ちか)いものはどれですか。 1. 今(いま)から大切(たいせつ)だと思(おも)う 2. まだ早(はや)いと思(おも)う 3. 必要性(ひつようせい)を感(かん)じてない 4. わからない			
23	覚(かく)せい剤(ざい)や大麻(たいま)などの有害性(ゆうがいせい)について知(し)っていますか。 1. 知(し)っている 2. なんとなく知(し)っている 3. ほとんど知(し)らない 4. まったく知(し)らない			
24	恋人(こいびと)からの暴力(ぼうりょく)(デートDV)について知(し)っていますか。 1. 知(し)っている 2. 知(し)らない			
25	毎日(まいにち)の生活(せいかつ)は楽(たの)しいですか。 1. 楽(たの)しい 2. まあまあ楽(たの)しい 3. どちらともいえない 4. あまり楽(たの)しくない 5. 楽(たの)しくない			
26	つらいことがあったときに、あなたはどうしましたか。(あてはまるものすべて) 1. がまんした 2. 相手(あいて)にやめるように言(い)った 3. 相手(あいて)に仕返(しかえ)しをした 4. 学校(がっこう)を休(やす)んだ 5. 父親(ちちおや)や母親(ははおや)に相談(そうだん)した 6. おじいさんやおばあさんに相談(そうだん)した 7. きょうだいに相談(そうだん)した 8. 友(とも)だちに相談(そうだん)した 9. 学校(がっこう)の先生(せんせい)に相談(そうだん)した 10. スクールカウンセラーに相談(そうだん)した 11. 近所(きんじょ)の人(ひと)に相談(そうだん)した 12. ヤングテレホン相談(そうだん)を使(つか)って相談(そうだん)をした 13. さがみはら子どもSOSダイヤルに相談(そうだん)した 14. インターネットやSNSを使(つか)って相談(そうだん)した 15. 子(こ)どもの権利相談室(けんりそうだんしつ)に相談(そうだん)した 16. 警察(けいさつ)に相談(そうだん)した 17. 相談(そうだん)する人(ひと)がいなくて一人(ひとり)で悩(なや)んだ 18. つらいことがなかった 19. その他(た)(具体的(くたいてき)に)			
27	みなさんの悩(なや)みごとや困(こま)りごとについて、市(し)では様々(さまざま)な相談窓口(そうだんまどぐち)として、子育て支援(しえん)センターやヤングテレホン相談(そうだん)、青少年相談(せいしょうねんそうだん)センター、子(こ)どもの権利相談室(けんりそうだんしつ)などがありますが、知(し)っていますか。 1. 知(し)っている 2. 知(し)らない			

市民アンケート調査【20歳、25歳、30歳、35歳を迎える人】

最終NO	令和5年度 アンケート
1	あなた、またはパートナーの予期しない妊娠の際に相談できる場所として、子育て支援センターや産科医療機関、妊娠SOS(県などが行っている電話やLINE等による相談)があることを知っていますか。 1.知っている 2.知らない

母子保健計画のアンケートの調査対象とは別に、妊娠に関する相談窓口についての認知度を把握するため、この設問を設けています。

本設問は、次期こども・子育て支援事業計画(今回の母子保健計画と一体で策定する予定の計画)の市民アンケートで行う結婚や出産に関する設問に加える形で調査します。

連番	委員名 (敬称略)	調査票種別	最終案 設問No.	意見の内容	理由	質問項目の修正案、追加案 (追加の場合は対象者、質問、及び回答の選択肢を記載。)	反映状況
1	横堀昌子	就学前児を持つ保護者(調査票1-3、1-4)	24	修正	例として申しあげるのですが、1つの設問に2つ以上の内容が入っているのが、ダブルバーレル質問のように感じます。設問内容に対し総合的にざっくり聞ければよいということでしたらこのままでよいのですが、問いの内容の一部分について「YES」と言いたい場合はちょっと手が止まる可能性があると思います。また、調査票作成にあたり、ダブルバーレル質問はさけるものを持っている市民は、調査への信頼度をやや下げってしまうかもしれません。少し心配になり、一度お伝えします。(他項目にも同じことがいえる設問があるかもしれません)		産後うつやうつ状態のあった母親を把握する設問であり、産後うつ の例示として複数記載する必要があるため、修正なしとさせていただきます。
30			設問を修正いたします。				
40			選択肢を修正いたします。				
4	竹下昌之	就学前児を持つ保護者(調査票1-3、1-4)		修正	全体的に質問項目の文末に「。」があつたりなかったりしているため、統一した方がよい。		全体が統一されるよう修正いたします。
5			追加		選択肢の「3.祖母」「4.祖父」に父方母方を加える。そこまで詳しく問わなくてもよいのか。	核家族か否かなどの家族構成を把握する設問のため、変更なしとさせていただきます。	
6			修正		選択肢を「2.仕事が忙しかった」「3.仕事をしたかった」とした方がよいのではないかと、少しニュアンスが異なるため。	選択肢を修正いたします。設問No21についても同様に修正いたします。	
7	高橋真美	10歳、12歳、14歳、17歳を迎える人(調査票3-3)	12	その他	(修正または削除) 「6.性的接触でうつる病気の話」とありますが、そもそも「性的接触」について、10.12歳では具体的にイメージできないのではないのでしょうか。そのうえで「うつる病気」について知りたいかどうかを項目であげるの、発達段階上適切ではないと思う。	参考までに「9.生命誕生、受精、妊娠、出産」については、小学校の理科や保健体育科で学習しています。	10、12歳でも「性的接触」について関心の高い児童もいることが想定されるため、その程度を把握したいと考えています。このため、「性的接触でうつる病気の話」の選択肢を「性的接触」に修正し、かつ「分からない」を追加しました。
8			追加		「知りたいこと」の選択項目で「1.性的接触でうつる病気」「2.性的接触」とあるのに、前設問No12では「2.性的接触」は知りたいことの項目としてあがっていません。発達段階を考慮すると、ズレを感じます。		
9	大貫君夫	意見なし					
10	笹野章央	意見なし					
11	内田紀子	意見なし					
12	田川継世	意見なし					
13	中安恆太	意見なし					
14	相澤由美	意見なし					
15	田島敏樹	意見なし					

連番	所属名	調査票種別	最終案 設問No.	意見の内容	理由	質問項目の修正案、追加案 (追加の場合は対象者、質問、及び回答の選択肢を記載。)	反映状況
1	保育課	就学前児を持つ保護者(調査票1-3、1-4)	20	追加	母親がいない場合(父子家庭)や父親がいない場合(母子家庭)の選択肢がない。	5. 該当なし もしくは、5. その他	ご意見を参考に修正いたします。
2			22				
3			24				
4			26				
5	子育て給付課	就学前児を持つ保護者(調査票1-3、1-4)	21	修正	選択肢の「仕事に戻るのが難しそうだった」は、育児休業を取得しないで早々に復帰したのか、あるいは育児休業を取得しないで退職したのか解釈が分かれる。	のため仕事に戻るのが難しそうだったなど、理由の具体例を表記した方が分かりやすい。	ご意見を参考に修正いたします。
6			23				
7			40	修正	母乳が出ないことに悩む母親は多いと思うので、SIDSの予防として母乳育児が望ましいかもしれないが、別の表現があれば変更できるとよい。		SIDSを予防するものとして「母乳育児」が周知・啓発されており、市民への浸透度を把握したいと考えているため、そのままの表現にさせていただきます。
8			42	削除	選択肢6と18が重複している。 (車内に置き去りにしない(車内に子どもだけにしない))		選択肢6を削除いたします。
9	精神保健福祉センター	中学生の子どもを持つ保護者(調査票2-3)	15	修正	覚せい剤や大麻について、「ダメ! ぜったい!!」の教育があると思いますが、現在若者世代で懸念されている薬物の問題は市販薬の乱用である。	お子さんに、覚せい剤、大麻などの違法薬物や、市販薬などの乱用の危険性について話したことがありますか。 相模原市保健医療計画(第3次)(案)参考	いただいたご意見を反映いたします。
10	青少年相談センター	10歳、12歳、14歳、17歳を迎える人(調査票3-3)	26	追加	R5年度から「さがみはら子どもSOSダイヤル」が開設されているため、選択肢に追加する。	さがみはら子どもSOSダイヤルを使って相談をした。	いただいたご意見を反映いたします。